

	メンテナンス会議	道路鉄道連絡会議 跨道橋連絡会議 地下占用物連絡会議	メンテナンス年報	支援講習など
4月		4/30 第1回 兵庫県地下占用物連絡会議		
5月	5/23 近畿管内道路メンテナンス会議			
6月				
7月		7/29 第2回 兵庫県地下占用物連絡会議		
8月			8/25 メンテナンス年報 (令和6年度)	
9月				
10月	10/10 第1回メンテナンス会議			10/15 橋梁点検新技術デモ(養父市)
11月		11/6 第1回 道路鉄道連絡会議		
12月				
1月				
2月		第1回 跨道橋連絡会議		
3月				

令和7年10月8日14時00分
近 畿 地 方 整 備 局
豊 岡 河 川 国 道 事 務 所
近畿道路メンテナンスセンター
養 父 市

橋梁点検の新技術のデモンストレーションを行います

～ 10月15日 養父市の管理する^{すわばし}諏訪橋で開催 ～

- 兵庫県道路メンテナンス会議・近畿道路メンテナンスセンターでは、養父市と共同で養父市長や養父市職員の参加による新技術を活用した橋梁点検のデモを実施します。
○今回、活用する新技術は「ドローン搭載カメラによる点検支援技術(うき)/(剥離・鉄筋露出)」と「PCグラウト充填を確認する超音波パルスエコー法」の2技術です。

1. 開催日時 : 令和7年10月15日(水) 13:30～15:00
(天候により中止する場合があります。)
2. 開催場所 : 「^{すわばし}諏訪橋」(^{ひょうごけん やぶ し ょう かち ょう いう か}兵庫県養父市八鹿町八鹿)【別添1】
3. 参 加 者 : 養父市長、養父市職員、兵庫県内自治体職員、近畿地方整備局職員
4. 内 容 : 新技術の概要説明と、養父市が管理する橋梁において新技術を用いた点検のデモンストレーションを行い、道路管理者の技術力向上を図り、新技術活用を推進します。【別添2、別添3】
5. そ の 他 : 取材を希望される報道関係の方におかれましては、【別添4】の取材申込書に記入して頂き、電子メールまたはFAXにて10月14日(火)12:00までに申込みをお願い致します。

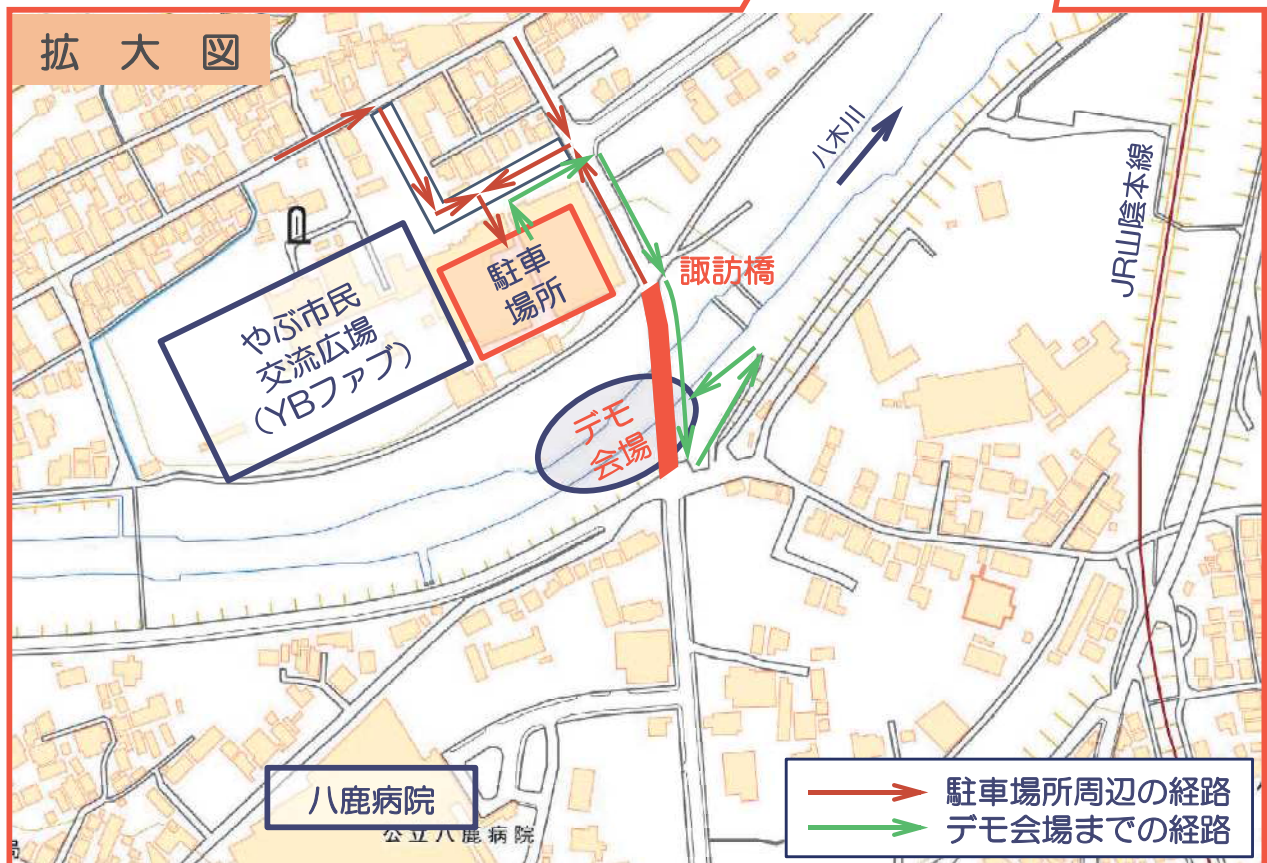
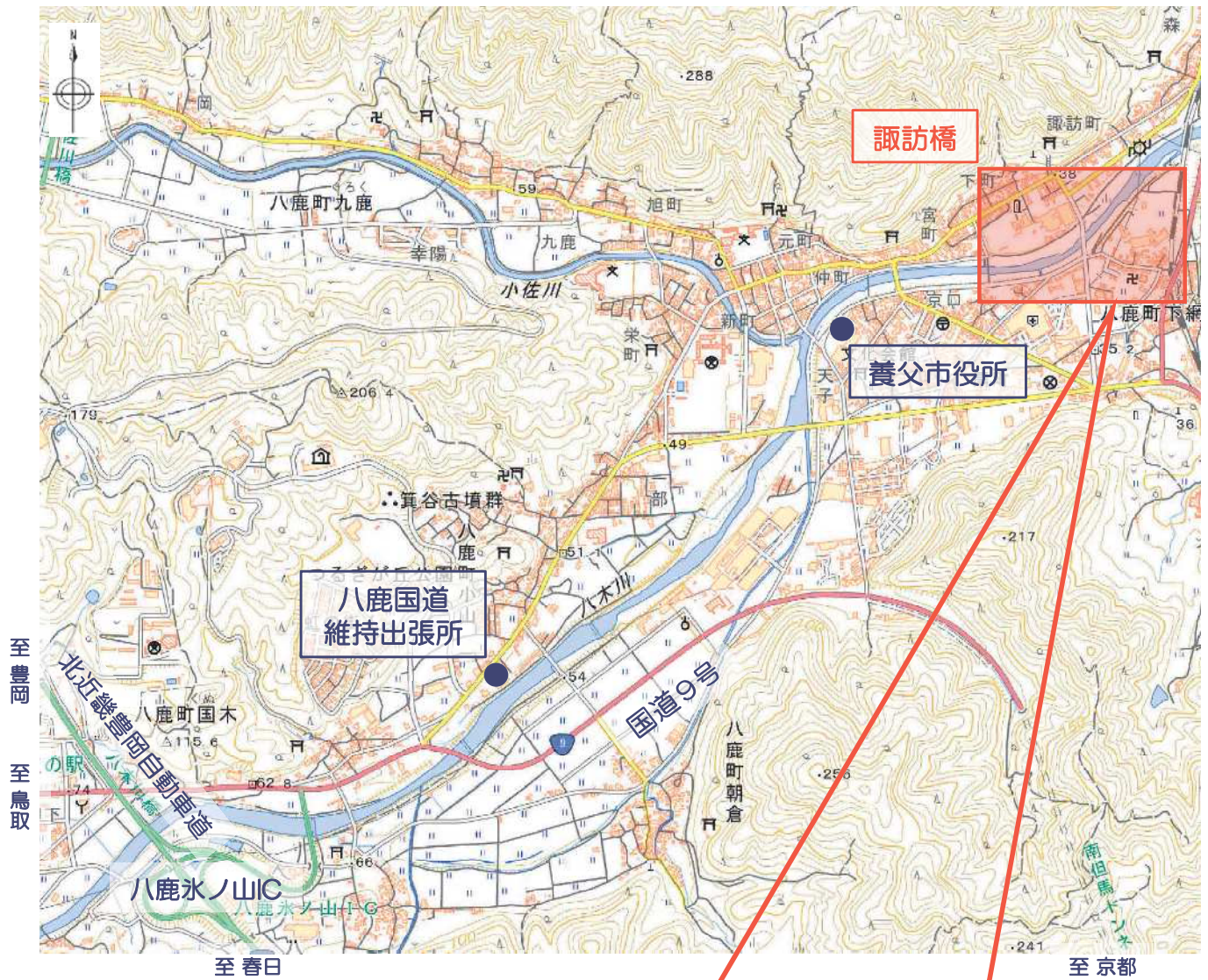
＜取扱い＞ _____

＜配布場所＞ 兵庫県政記者クラブ 養父市建設課 大手前記者クラブ

＜問合せ先＞

- ①開催内容に関する問合せ先
国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 TEL(0796)22-3126(代)
副所長 浦本 康仁 (うらもと やすひと)
道路管理課長 助友 敬悟 (すけとも けいご)
養父市 まち整備部 建設課 TEL(079)664-1984(直)
次 長 橋本 尚幸 (はしもと なおゆき)
- ②新技術に関する問合せ先
国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター TEL(072)800-6222(代)
技術課長 石田 茂和 (いしだ しげかず)

位置図



■出席者

第 1 部 : 養父市長、養父市職員、兵庫県内自治体職員等、近畿地方整備局職員、近畿道路メンテナンスセンター

第 2 部 : 養父市職員、兵庫県内自治体職員等、近畿地方整備局職員、近畿道路メンテナンスセンター

■使用する新技術

- ① ドローン搭載カメラによる点検支援技術(うき)/(剥離・鉄筋露出)
- ② PC グラウト充填を確認する超音波パルスエコー法

■スケジュール

- 第 1 部 1 3 : 3 0 ~ 開会、挨拶
- 1 3 : 3 5 ~ 新技術① 概要説明、デモンストレーション
- 1 3 : 4 5 ~ 新技術② 概要説明、デモンストレーション
- 1 3 : 5 5 ~ 新技術デモ感想(養父市長)
- 1 4 : 0 0 第 1 部終了
- 第 1 部終了後、養父市長への囲み取材の場を用意します。
-
- 第 2 部 1 4 : 0 0 ~ 開会
- 1 4 : 0 5 ~ 新技術体験
- 1 4 : 3 0 ~ 意見交換
- 1 5 : 0 0 閉会

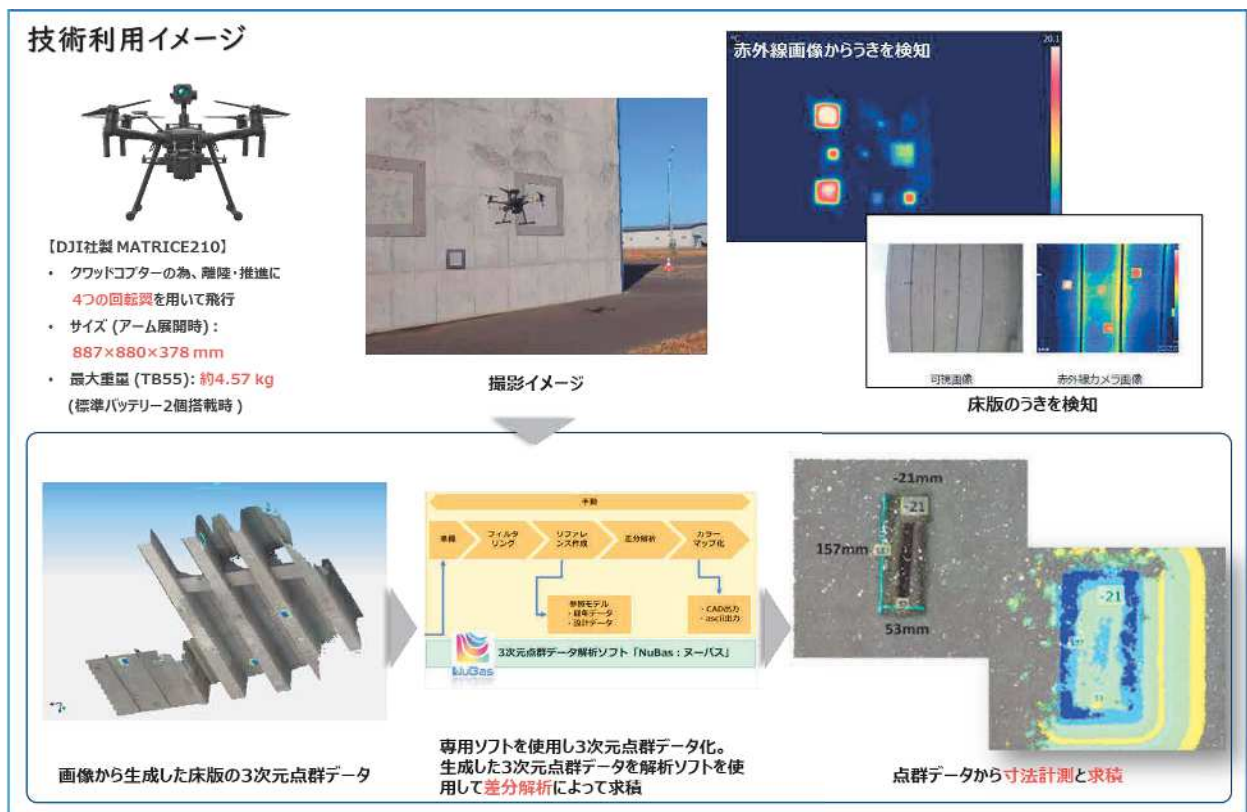
※なお、プレスによる取材対象は基本的に第 1 部のみとします。

当日展示する新技術は、下記の 2 技術となります。

技術①：ドローン搭載カメラによる点検支援技術（うき）／（剥離・鉄筋露出）

【技術概要】

ドローンに搭載した赤外線カメラで撮影した映像から温度変化のある箇所を特定し損傷有無の確認を行う技術です。また、同時に、可視光カメラを搭載することで、撮影した映像から 3D 点群データを生成し剥離・鉄筋露出の位置や寸法を半自動で把握する技術です。



出典：点検支援技術性能カタログ

【活用効果】

- 点検前に打音検査を行う箇所を可視化することで、一次スクリーニングとして活用ができ、外業の効率化や点検漏れ防止が期待できる。（うき）
- 3D点群データより損傷の位置や寸法を半自動で把握することにより、立体的に損傷が把握できる。（剥離・鉄筋露出）

技術②：P Cグラウト充填を確認する超音波パルスエコー法

【技術概要】

電磁波レーダーによりP C鋼材位置を探索して3次元処理したうえで、超音波パルスを複数の探触子から発し、反射波の大きさと位相から、グラウトの充填状況を把握する技術です。



出典：点検支援技術性能カタログ



超音波探傷結果 3D 表示例（AR 表示）



電磁波レーダー3D 表示例（AR 表示）

【活用効果】

- ・ 非破壊で調査が可能であるため、従来の方法のように構造物を傷つけることがない。
- ・ 1日あたり調査数が多く、作業効率の向上が期待できる。
(実業務で1日10本・箇所程度)
- ・ 調査結果が3D表示であり、従来の調査結果より充填状況が把握しやすい。

養父市管理橋梁における橋梁点検新技術のデモンストレーションの開催について

兵庫県道路メンテナンス会議では、養父市が管理する諏訪橋（すわばし）で、点検新技術の「ドローン搭載カメラによる点検支援技術（うき） / （剥離・鉄筋露出）」及び「P C グラウト充填を確認する超音波パルスエコー法」を用いたデモンストレーションを下記のとおり実施します。

橋梁点検の新技術を直に体験できる機会は余りないと思いますので、積極的な参加をお願いします。

記

日 時 令和 7 年 10 月 15 日（水）13:30～

場 所 諏訪橋（兵庫県養父市八鹿町八鹿）【別添 1】

内 容 上記の橋梁において、橋梁点検における新技術のデモンストレーションを行い、日頃経験しにくい新技術を体験し、技術力を向上する事を目的としています。

デモンストレーション新技術【別添 2】

①「ドローン搭載カメラによる点検支援技術（うき） / （剥離・鉄筋露出）」

②「P C グラウト充填を確認する超音波パルスエコー法」

報告方法 添付ファイル「02_【別添 3】【●●】橋梁点検新技術デモンストレーション参加者等報告.xlsx」に以下内容を記載の上、問合せ先までメールにて送付ください

・シート 1 に参加者を記入ください

・シート 2 にデモンストレーションを行う新技術に関する質問を記載ください

※ファイル名の●●には自治体名を記載ください

報告期限 令和 7 年 10 月 9 日（木）17:00 まで

問合せ先 豊岡河川国道事務所 道路管理課 井上（いのうえ）、釣田（つりた）

T E L : 0796-26-2431

e-mail : inoue-t86mi@mlit.go.jp

tsurita-y86yb@mlit.go.jp

以上